



平成 26 年 1 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ジ ャ ス テ ッ ク
代 表 者 の 役 職 名 代 表 取 締 役 社 長 中 谷 昇
(コード番号 9717 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 常 務 執 行 役 員
総 務 経 理 本 部 本 部 長 市 田 行 雄
T E L 0 3 - 3 4 4 6 - 0 2 9 5 (代 表)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成26年1月21日開催の取締役会において、以下のとおり、平成25年11月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議し、平成26年2月20日開催予定の第43回定時株主総会に付議することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

| | 決 定 額 | 直近の配当予想 (平成25年1月9日公表) | 前期実績 (平成24年11月期) |
|----------|-------------|--------------------------|---------------------|
| 基 準 日 | 平成25年11月30日 | 同左 | 平成24年11月30日 |
| 1株当たり配当金 | 30円00銭 | 30円00銭 | 30円00銭 |
| 配当金総額 | 518百万円 | — | 516百万円 |
| 効力発生日 | 平成26年2月21日 | — | 平成25年2月22日 |
| 配当原資 | 利益剰余金 | — | 利益剰余金 |

2. 理由

当社の配当政策は、収益に対応し将来的経営基盤の拡充を図るため内部留保に努めながら安定的な配当を維持し、配当性向などを総合的に勘案して決定すべきものと考えております。

従いまして、内部留保資金は中長期的視野に基づいた事業拡大と研究開発および設備投資などを実現するための原資として活用していく考えであります。

平成25年11月30日を基準日とする剰余金の配当につきましては、安定的な配当を維持する観点から、1株につき30円とすることを予定しております。

(参考)年間配当の内訳

| 基 準 日 | 1株当たり配当金 (円) | | |
|-----------------|--------------|--------|--------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 年間 |
| 当期実績 | 0円00銭 | 30円00銭 | 30円00銭 |
| 前期実績(平成24年11月期) | 0円00銭 | 30円00銭 | 30円00銭 |

以上